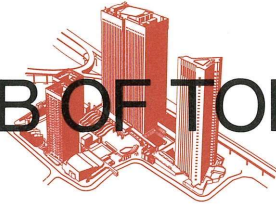




THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Build The Future with Action and Vision

築け未来を行動力と先見の眼で

1996~97年度・国際ロータリーのテーマ/ルイス・ピセンテ・ジア会長

◎本日の例会 卓話「男のおしゃれ」

1月31日/第496回例会

美・ファイン研究所代表

ザ・ベストメイキャップ・スクール校長

小林 照子 氏

◎先週報告

1月24日/第495回例会

卓話「薬物乱用の現状について」

警視庁生活安全部薬物対策課長警視庁警視 横田 勝 氏

回会長報告 本日は2750地区直前ガバナー丸山宏氏、韓国3650地区ソウル・ムクゲRC柳珍氏をお迎え致しました。(韓国3650地区と当2750地区は姉妹地区関係となっております。)

柳珍氏よりご挨拶頂き、パナー交換を致しました。

回幹事報告 地区新会員R情報セミナー [1/28 (火) 高輪プリンスホテル]へ登録された4名の会員の方ご出席をお願い申し上げます。

回親睦活動委員会(青野委員長)

①2月の火曜会は2月4日(火)17:30より、パネラー馬場一廣第9代会長会長、テーマ「私とロータリー」にて行われます。多数のご参加をお待ちしております。

②新会員歓迎会兼食べ歩きの会(22回)開催

新会員をお迎えして食べ歩きの会を兼ねて2月18日(火)18:00から銀座ベル・フランスにて開催します。現代フランス料理の味と感性をご家族ともどもお楽しみ下さい。会費は1人15,000円 2月14日(金)迄に事務局へお申し込み下さい。

回出席報告 ●会員67名・出席48名・欠席19名(出席規定免除者2名)

ビジター(8名 敬称略・順不同)/丸山 宏(パストガバナー・東京銀座RC)、柳 珍(ソウルムクゲRC)、矢野 昇(世田谷RC)、篠木利史子(東京世田谷中央RC)、石黒 康(東京五反田RC)、清水洋一(東京中央RC)

ゲスト/桑原尚子氏(柳 珍氏ゲスト)、杉山好一郎氏(後藤会員ゲスト)



順不同・敬称略

1月24日/8件28,000円

本年度累計 1,652,770円

多額のご寄付を有難うございました。

馬場一廣/米山奨学生の選考のお礼を頂きました。宮武保義/カリブ海で暖かな正月を過ごしてきました。山下忠治/寒中お見舞い、皆様風邪を召ませぬように。河原勢自/申し訳ありません、理由は言えません。相澤さんのお言葉に従います。宮本正祥/石坂さん、宮武さん、島田さんご迷惑かけます。廣瀬哲久/相澤さんと会席の好みで。佐々木忠行/相澤さんのニコニコ顔に。相澤成憲/皆さんのご協力に感謝。

◎2月行事予定

ロータリー創立92周年記念日(2月23日)

4日(火) 火曜会

東京全日空ホテル 37F アストラル 17:30~19:00

7日(金) 2月定例理事会

東京全日空ホテル 1F 孔雀の間 例会後13:40~15:00

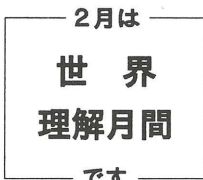
18日(火) 新会員歓迎会兼食べ歩きの会

銀座 ベル・フランス 18:00~

20日(木) 地区会長会

ロイヤルパークホテル 2F 春海の間 15:30~17:30/会議

有明の間 17:30~19:00/懇親会



家族週間
(2月第2週)

世界理解と平和週間
(2月23日~3月1日)

◎次週予告 卓話予定 「スペインと日本」

2月7日/第497回例会

スペイン大使館商務官 沢木 忠男 氏

テーマ「創立の原点を見つめて—過去を振り返り、未来を築こう—クラブ奉仕を通して」
(親睦活動・R情報・会員増強・例会のあり方を中心として)

クラブ奉仕委員会 委員長 保森 登

ロータリーソングにありますように、ロータリアンは、「奉仕の理想に向かって集いし友」であり、そして、その「力めるところは向上と奉仕」であります。先ず、私達は、ロータリーのクラブ奉仕活動を通じ、識見をひろめ、人格を陶冶させ、これをもって、よりよき奉仕をめざします。そしてみんなが一体となって奉仕をすることにより、ロータリアンは自己の内面をさらに向上させ、またクラブ員の同志の結合を強め、クラブ内部の充実と活性化を図ることが必要であります。

このたびは、クラブ奉仕はいかに在るべきかについて、クラブ協議会が開催されることとなりました。クラブ協議会というのは、文字通り「ロータリークラブがいかに在るべきか」について協議するものであり、クラブ情報を伝達する「クラブフォーラム」とは一線を画します。自分達の大切なクラブが今後どうあったら良いのかということについて、クラブ会員が率直に意見を開陳することが望まれます。

当クラブでのクラブ協議会をみてみますと、従来、余り出席率がよくなく、又、出席者の顔ぶれもほぼ常連化し、クラブ歴の新しい人や若い人の出席状態は決して良いとは云えません。先の地区協議会におきまして、クラブ協議会の重要性にかんがみ、その活性化を図って貰いたいこと、そして若い人やロータリー歴の新しい人の発言機会をふやしてほしいとの強い御要望がありましたので、今年度のクラブ奉仕委員会も、その活動方針の一つとして、クラブ協議会の活性化をあげさせていただいております。

今回は、クラブ奉仕に関する全委員会をすべてテーマ対象とすることは、時間の都合もあり、不可能でありますので、親睦・情報・会員増強の3委員会に重点化し、これとSAAの4委員会のテーマでそれぞれ15分ずつ御討議をいただき、残りの10分でさらに全体意見を拝聴する形としました。

本日、御発言いただきましたことが将来に生きるよう、必要と認められるものは当然のことながら、理事会でも討議される等、有効に活用されるものであることをここに申し添える次第であります。

親睦活動委員会 委員長 青野 信次

本日のテーマの「過去を振り返り」というのはロータリーあるいは当クラブをよく知ろう、又「未来を築こう」というのはよく知った上で行動し、当クラブの未来を築こうと考えた。

そのためにはクラブ奉仕は何をすべきか、親睦活動はどのような一翼を担うのか。ロータリーの目標は職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕であり、この3奉仕を推進するための土台作りとしての会員同志の交流、人間関係の形成の一部を担うのが親睦活動であると思う。

ロータリー、当クラブ、4大奉仕をよく知った上で親睦活動を行うのが肝要であり、又、人間関係の絆を深める親睦活動は常に行わなければならない。

このような観点から親睦活動委員会ではロータリーの枠組の中で人と人が出会う場、語り合う場を大切に、品位と秩序を大事にした活動を心がけている。しかし人間の交流は綺麗ごとだけではうまく運ばない。泥臭い部分、はめを外す部分も必要であり、このかねあいが難しいのが現実の親睦活動であると思う。

その後、高橋、立林両親睦委員より親睦活動について意見発表、具体的指摘の発言があった。

ロータリー情報委員会 委員長 柴本 芳郎

細則は絶えず多少の改正が有りますが、今年度の大きな改正の一つに、新入会員に対するカウンセラー制度が導入された。(細則第8条第2節(j)第11条第6節)

これは、新会員が早くクラブに溶け込み、各種活動が出来る様に、入会してから1年間、カウンセラーを任命して新会員に対していろいろの援助、相談等協力する事です。当

クラブも4名のカウンセラーがすでに活動を始めています。

ロータリー情報委員会は、従来、クラブ内のロータリー歴の長い会員で勉強家、理論派の方が選考されると思っていましたが、委員になって感じた事は、逆に早い時期に委員会に入ってロータリーに関する知識、ルールを学ぶ事は、将来的に非常に為になる事だと思ふ。まずクラブの現行の定款細則にも精通する必要がある。

例会時の3分間のミニロータリー情報も会員の皆様にニュースとは限らずロータリーのいろいろな知識、ルール等の情報提供に役立つものと思ふ。(吉岡)

会員増強委員会 委員長 馬場 一廣

上半期の会員増強は不本意にも1名でした。3名退会者がありましたので、実質2名減となりました。

下半期は心機一転会員増強の実に挙げるべく、テン・テン運動を提唱しております。テン・テン運動は創立10周年に因んで10人増強しようというものです。まだ下半期時間はあります。会員一人一人のご理解とご協力をお願いします。

特にリーダーの方には2月末までに担当グループの活動の進捗状況・見通しについてお話を聞きすべく委員会開催の予定でありますので、そのお積もりでグループを取り纏めて下さい。よろしくをお願いします。

例会のあり方 SAA 大日方 真

例会のあり方を考えるのに3つのポイントがある。1つは、例会運営である。例会を時間どおり運営し、秩序と品位を保ち、来客や新会員に対するホスピタリティが必要である。2つは、簡素な例会である。質素な会場、質素な食事、生演奏が必要かという意見が出たこともある。3つは、充実した例会である。「充実感」は人によって違うので、より充実した例会にするために、意見を出しあい、議論しあうことが必要である。例会に出席するために1人が年間に費す時間は平均100時間以上になる。また会費の40%は例会費になる。例会について議論することはロータリー活性化の議論にも通ずる。決して無駄ではない。(大日方)

充実した例会ということですが、例会のスケジュールがつまっていると、隣の人と話す時間がなくてものたりない感じがする。前半の行事と後半の卓話の間に10分位懇親できる時間が欲しい、例会中私語が多いと言われることがあるが、それは出席者の良識の問題だ。周囲に対する気配りがあれば、度を越すことはないと思う。(横山)

(出席者・39名) 相澤、青野、荒木、馬場、後藤、平井、伊部、入沢、開発、梶内、河原、清原、宮本、宮武、村川、村山、鍋島、大日方、沖、佐藤、関、柴本、四分一、島田、新保、高橋、武下、田辺、田中、谷、谷村、立林、渡部、渡邊、山川、山下、保森、横山、吉岡(敬称略)

○第88回国際ロータリー年次大会

(1997年6月15日~18日)

スコットランドのグラスゴーで開催

〈暫定プログラム〉

- 6月14日(土) 登録、前夜祭、ホスト組織歓迎行事、青少年交換役員会議
- 6月15日(日) 登録・ポールハリスフェロー昼食会、夕刻大会開会式
- 6月16日(月) 本会議・現在および元R.I.役員夫妻の懇親昼食会、ロータリープログラム研修会
- 6月17日(火) 本会議・会長主催慰労昼食会、テーマに係る研修会
- 6月18日(水) 本会議・閉会式

東京新南ロータリークラブ

会長:河原勢自 副会長:保森 登 幹事:荒木昭文

〒107 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階

TEL.03-3505-5976 FAX.03-3505-6004

例会日●毎週金曜日 12時30分

例会場●東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂1-12-33 TEL.03-3505-1111

〈会報委員〉

山下 忠治、大村 富俊、伊部 和夫、大日方 真、柴藤清三郎、相澤 成憲、島田 昌雄、村山 公士、川鍋 二郎、関 征春、宮本 正祥、岩瀬 秀郎
(編集担当順)